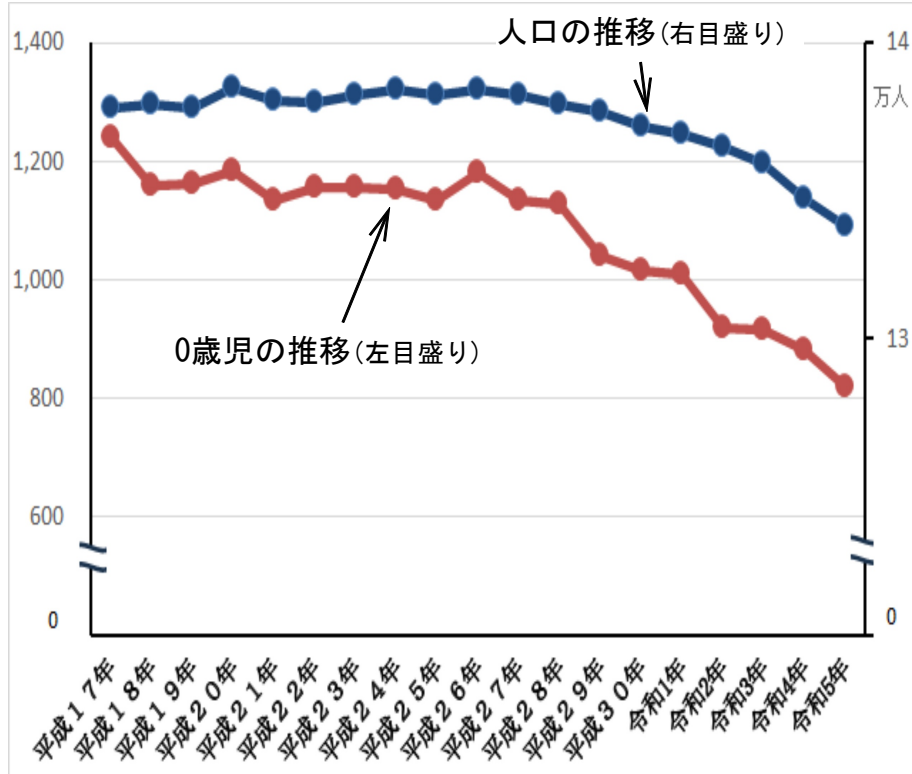


人口減少急速に進む 子育て環境の整備は急務

6月議会で曾我部博隆市議は①子育て支援、②マイナ保険証問題、③核兵器廃止・容を報告します。非核平和を取り上げ質問しました。①の内



稲沢市の人口と0歳児の推移 (各年4月1日現在)

人口減少が急速に進んでいます。平成26年度に13万8000人を超えていましたが、今年には13万3783人と、4600人の減少になっています。

岸田文雄首相は「若い人の人口が急激に減少する2030年代に入るまでが、少子化トレンドを反転させることができるラストチャンスだ」と、『こども未来戦略会議』で述べ、3兆円半ばの充実を図るとしています。

財源措置は先送り

「3兆円半ばの充実を図るといいながら、財源措置は年

不適切保育なくすためにも 保育士の配置の充実を

曾我部市議は「不適切保育をなくし、子育てしやすい環境をつくるため、保育士の配置基準の引き下げを国に求め

るとともに、市独自で保育士の加配を行うべきだ」と主張しました。高木央子ども健康部長は

「市で先送りしました。アメリカいいなり、大企業優遇の政治のあり方」「非正規雇用を拡大し、不安定で低収入な働き方を若い世代に広げてきた経済政策」を根本から変えないと、こどもの出生率の低下に歯止めをかけ、人口減少を食い止めることはできません。

諸外国と比べても劣悪

「市の財源のみで対応することは難しい」と答えました。保育士の配置基準は左上表の通りで、4・5歳児に対する保育士の配置基準は75年間変わっていません。愛知県は1歳児の場合、5人に対し1人の保育士を配置しています。

保育士の配置基準の変遷

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1948年	10:1					
1962年	8:1					
1964年						30:1
1965年						
1967年						
1969年		6:1				
1998年	3:1			20:1		

保育士の配置基準 (保育士1人で見られる子どもの人数)

	日本	米 ニューヨーク州	英国	フランス	ドイツ ザクセン州
乳児	3人	4人		歩けない子 5人、歩ける 子8人	6人
1歳	6人	(1歳半以 降は5人)	3人		
2歳	6人		4人		
3歳	20人	7人			
4歳	30人	8人	13人	15人	13人
5歳	30人	9人			

※日本は現在の基準。日本以外の各国データは2009年当時の全国社会福祉協議会の報告書より

諸外国と比べても、保育士の配置基準は劣悪で、改善は急務です。